

親子食育体験の概要

平成20年8月27日
千葉農政事務所消費生活課

- 1 実施日時：平成20年8月22日（金）午前9時～午後4時
- 2 実施場所：山武市松尾町 食と農の体験工房「よもぎ館」
- 3 主催：関東農政局千葉農政事務所
- 4 目的：農産物の収穫・加工と、郷土食の料理体験を組み合わせ、親子で食生活を見直すとともに、食への理解を深めてもらうことを目的とする。
- 5 参加者：県内在住親子18組44名（親19名、子25名）
- 6 対応者：農政事務所5名
- 7 概要：

① 集合・出発

当日は9時に千葉駅前に集合し、バスで山武市に向かいました。車中では、主催者を代表し、江良消費・安全部長から「望ましい食生活の実現に向けた食育の推進の一環として、今回の農業・調理体験は開催しています。農林水産省の究極の目標は食料自給率の向上であります」と説明し、「夏休みの良い思い出づくりとなるように、楽しく参加してほしい」と挨拶を行いました。

また、消費生活課長から、3択クイズを出題し、参加者との交流を図りました。



あいさつをする江良部長

- ② **農業収穫体験**は、「よもぎ館」代表・鈴木さんの畑で、農産物（インゲン、なす等）の収穫体験を実施しました。特にインゲンは、調理体験（太巻き寿司）の材料として使用するため、子どもたちも一生懸命収穫していました。



【畑に入る参加者】



【インゲンの収穫】



【なすの収穫】

- ③ **調理体験**は「よもぎ館」内で、地域の食文化である「太巻き寿司」を講師から指導を受けながら、各自1本作成しました。子供はチューリップの図柄ののり巻きを、大人はひまわりの図柄の卵巻きをそれぞれ作りました。



【「よもぎ館」の鈴木代表】



【作成した太巻き】



【ごはんを拡げて】



【具材を乗せて】



【上手に巻いて】



【チューリップ】



【お父さんもがんばって】



【ひまわりが出来ました】



【事務所職員もがんばってます】

- ④ 昼食は、自分たちで作った「ひまわりの卵巻き」と「チューリップののり巻き」です。また、よもぎ館からはお味噌汁・漬物・コロッケなども用意してあり、参加者全員でいただきました。子どもたちも、自分たちが作ったふと巻き寿司を、おいそうにほおぼっていました。



【太巻き寿司の紙芝居】

昼食後に、農政事務所職員から「**食事バランスガイド**」の説明会を行い「食事バランスガイド」を理解してもらいました。また、よもぎ館からは、太巻き寿司を絡めた**食育の「紙芝居」**が行われました。

- ⑤ よもぎ館を出発し、「道の駅オライはすぬま」で休憩を取り、帰路につきました。今回の食育体験に参加した子どもたちからは、自分たちで作った太巻き寿司が「おいしかった」ことや、「また参加したい」などの感想もあり、夏休みの思い出になるような有意義な一日だったようでした。

しかし、開催にあたって、予定数を上回る多くの公募があり、参加をお断りした家族もあったことが残念でした。